

第33回マリンボールカップ女子 Aゾーン決勝 8月5日(日)

永田台ミニバスケットボールクラブ(横浜南部)24 VS 74 大正ミニバスケットボールクラブ(横浜西部)



- 1Q 永田台#4,5,8,11,13、1-2-1-1 ゾーンプレスから 2-1-2 ゾーン Def、大正#5,6,7,8,14、マンツーマン Def。大正は、高さを活かし、#5(モハメド)のポストプレーを中心に得点を重ねる。永田台は、スピードを活かし、得点するもリズムをつかめない。16-6で大正リードで第1Q終了。
- 2Q 永田台#5,6,7,9,10、大正#4,6,9,10,16、両チームともマンツーマン Def。
大正は、#4(栗原)のリバウンドシュート、Defリバウンドから速攻で得点する。
永田台は、#5(渡辺)のシュートで得点するも、リバウンドを制した大正が確実に得点し、38-13と前半をリードする。
- 3Q 永田台#4,8,9,10,12、大正#4,5,7,9,11、両チームともマンツーマン Def。
大正は、#4(栗原)のリバウンドシュート、#5(モハメド)のポストプレー、さらにDefリバウンドからの速攻で得点を重ねる。永田台は、#9(安森)がシュートを決めるも得点が伸びない。57-17と点差を広げられ、第3Q終了。
- 4Q 永田台#4,5,8,9,10、大正#4,5,6,10,13、両チームともマンツーマン Def。
最終ピリオドも大正は、#4(栗原)、#5(モハメド)のDefリバウンドからの速攻を中心に更に得点を重ねる。永田台は、点差が開いても諦めない必死のプレーで頑張るも、大正の高さに阻まれ最後までリズムに乗れない。最終スコア75-24で大正が勝利し、Aゾーンの優勝を決めた。